

## 新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	前立腺癌に対する高線量率組織内照射の治療計画に影響を与える因子の研究
② 対象者及び対象期間	2019年12月から2021年9月までに、新潟大学医歯学総合病院で前立腺癌に対するHDR治療（9 Gy/2回）が行われた患者様50名を対象とします。
③概要	新潟大学医歯学総合病院放射線治療科では、前立腺癌に対する高線量率組織内照射（前立腺HDR）を実施しています。前立腺HDRでは、個々の患者の治療時の状況（刺入の状況、臓器の体積・位置関係、等）を慎重に見極めて治療を行っていますが、今後さらに治療の質を向上させるためには具体的に何が効果的なのかを探ることが重要です。この研究では、具体的にどのような因子が治療の質に影響を与えているのかを明らかにし、その成果を基に治療の方針の決定ができるようにすることで治療の質を向上させます。
④申請番号	2021-0215
⑤研究の目的・意義	この研究では、前立腺HDR治療の質に影響を与えている因子を明らかにし、それを基に治療の方針の決定ができるようにすることで、治療の質の向上させることを目的としています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2024年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	前立腺癌HDR症例の治療計画用に撮影されたCT画像、臓器の輪郭、治療計画情報を解析対象とします。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行った上で研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることは一切ありません。
⑧利用または提供する情報の項目	前立腺癌HDR症例の治療計画用に撮影されたCT画像、臓器の輪郭、治療計画情報を解析対象とします。
⑨利用する者の範囲	新潟大学医学部保健学科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医学部保健学科 宇都宮悟
⑪お問い合わせ先	所属：新潟大学医学部保健学科 氏名：宇都宮悟 Tel：025-227-2380 E-mail：sutsuno@clg.niigata-u.ac.jp